

進路の安全確認が不十分なまま運転

観光バスでひき逃げ、70歳の男性重傷 39歳運転手を起訴

2014年9月23日(火)11時55分

観光バスで歩行者をはねて逃走したひき逃げ事件で、和歌山地検は22日、自動車運転処罰法違反(過失運転致傷)と道交法違反(ひき逃げ)の罪で、バス運転手の男性容疑者(39)を起訴した。起訴状などによると、被告は9月2日午後0時25分ごろ、道路を走行中、左側のドアミラーを民家の軒先に接触させたのち、進路の安全確認が不十分なまま運転。県道を横断していた男性(70)をはねて重傷を負わせ、逃走したとしている。

交差点 「右左確認／よ〜し！」

- ◆左折時は、**死角**を認識し、安全確認
- ◆右折時は、**対向車**だけでなく、**横断歩行者**にも注意

- ◆自分は、**事故を起こすはずがない？**
- ◆自分は、**事故に遭うはずがない？**

夕暮れ時の歩行者・自転車事故に注意

日没時間が早まります。夕暮れから夜間にかけて、交差点での歩行者事故が多く発生

- 道路を横断しようとしている、歩行者・自転車がいることを前提とした、**予測運転**を
- ライトをこまめに**ハイビーム**に切り換え、歩行者・自転車の**早期発見**
- 特に、**右側から横断**してくる、歩行者・自転車に注意

対向車線はみ出し、正面衝突事故多発

デイ・ライトで、事故に遭わない、事故を起こさない、**防衛運転**

子ども、自転車を見かけたら 徐行し、急な飛び出しなどに十分注意！

バック時は 降りて確認 乗っても確認

スーパー駐車場で2歳児転倒、ひかれて死亡

[2014/9/24 18:38]

24日正午前、長野県のスーパーの駐車場で近くに住む2歳児が通路に転倒した。女兒は通りかかった看護師の女性(47)運転の乗用車にひかれた。頭を強く打ち事故から約30分後にドクターヘリで現場に到着した医師により死亡が確認された。

交差点、自転車の男子中学生が重傷

[2014/9/24 18:43]

24日午後4時前、長野県の交差点で、近くの中学3年生14歳が乗った自転車が乗用車にはねられた。中学生は左手の小指の骨を折る重傷。警察では**どちらかが信号無視**をしたことが事故の原因とみて調べている。

自転車に乗用車が追突 男性死亡

早朝、街灯がなく暗かった

[2014/9/24 18:03]

24日午前4時50分ごろ、新潟県の県道で、自転車に乗っていた77歳の男性が乗用車に追突され、死亡した。現場は見通しのいい直線道路だが、街灯はなく、事故当時は暗かった。

夕方、車にはねられ死亡 犬の散歩の途中か

[2014/9/23 12:34]

22日の午後5時40分頃、新潟県の国道で犬の散歩をしていたとみられる歩行者の女性が車にはねられ、死亡した。乗用車は県職員の男性(39)が運転していて、「ドンという音がして、何かにぶつかったのがわかった」と話している。乗用車は左前方のバンパーやライトなどに傷が付いていることから、女性は乗用車の左前面にぶつかったとみられる。